



「100の思考実験」

この本は「読む」本ではありません。「考える本」です。
参考書でもないし、答えを集めている本ではありません。
読んだ人が考えを深めることを目的としている本です。
では、その中から1つ紹介します。



『公平な不平等』不平等が許される場合とは？』

ジョンとマーガレットは息子たちへのクリスマスプレゼントを買いに出かけた。息子は3人で、マシューは14歳、マークは12歳、ルークは10歳。愛情深い両親は、3人を常に平等に扱うように心がけていた。今年のプレゼント予算は1人につき100ポンド、とすでに決まっている。今回の買い物には、なんの問題もなさそうにみえた。目当ての品物はすぐに見つかった。携帯式の『プレイボーイ』ゲーム機で、1つ100ポンドだ。ゲーム機3つを2人でレジに持っていかうとしたとき、ジョンが店内に貼られたお知らせに気づいた。1つ150ポンドの最新機能型『プレイボーイ・プラス・マックス』を2つ買えば、オリジナルのプレイボーイ機が無料でもらえるという。払う金額は同じで、もっと上等の品が手に入るのだ。

「それはできないわ」マーガレットが言った。「不公平なもの。誰かひとりが、ほかのふたりより劣った物をもらうことになるのよ」

「でも、マーガレット」ジョンは息子たちから最新型のゲーム機を借りること考えて、わくわくしていた。

「どうして不公平なんだい？もともとももらえずはずだった物より劣る物は誰ももらわないし、3人のうち2人はもっといい物をもらえるんだ。もしこれを利用しないと、2人はもらえるはずの上等な物をもらえなくなる」

「わたしは3人を平等に扱いたいわ」マーガレットが答えた。

「その結果、損をすることになってもいい？」

みなさんは、どう考えますか？周りの人と意見交換をしてみるのもいいかもしれませんね。



★2018年7月新着図書の紹介★



	書名	著者名	出版社・叢書名
総記	スッキリ！	上大岡 トメ	幻冬舎文庫
	100の思考実験	ジュリアン・バジーニ	紀伊国屋
歴史・社会	シチリアの春	竹山 博英	朝日選書
	北海道を守った占守島の戦い	上原 卓	祥伝社新書
	「どうして私ばかり」と思ったとき読む本	石原加受子	PHP 文庫
	裁判狂事件簿	阿曾山大噴火	河出文庫
自然科学	戦争責任・戦後責任		朝日選書
	スマホが学力を破壊する	川島 隆太	集英社新書
	人間はどこまで耐えられるのか	F・アッシュクロフト	河出文庫
	マダガスカル自然紀行	山岸 哲	中公新書
芸術	能・歌舞伎役者たち	塚本 康彦	朝日選書
	森の貸しもの屋	吉川 真未	
	クヌギの百年母さん	森 凜	
技術	緑の世界史	クライブ・ボンディング	朝日選書
文学	正義のセ2・3	阿川 佐和子	角川文庫
	未来	湊 かなえ	双葉社
	黒猫の小夜曲	知念 実希人	光文社文庫
	チューベローズで待ってる AGE32	加藤 シゲアキ	扶桑社
	ユートピア	湊 かなえ	
	オーダーメイド殺人クラブ	辻村 深月	
雑誌	ニュートン 2018/8『人工知能と自動運転』		ニュートンプレス
	ナショナル ジオグラフィック 7月『楽園奪われる海鳥』		ナショナルジオグラフィック社



夏季休業中の開館日について

7月23日(月)～31日(火) 土日は除く
 開館時間： 8:30～16:50
 ※8月中は閉館します。

本の返却はポストか9月3日に持ってきてね。

